

平成29年度 事務事業マネジメントシート

事業名	スポーツフィールド整備事業			会計	款	項目	大専	小専
				01	10	06	04	01
政策	03	3節 学び、受け継がれ、進展する流山（教育・文化の充実向上）		主管課	スポーツ振興課			
施策	3-5	スポーツ活動の基盤づくり		主管課長	寺門 宏晋			

I 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	屋外スポーツの利用者	意図	多目的運動場を整備することで、市民が気軽に、快適に安全に利用できるようにする。
事業内容	平成28年度に契約した本体工事（グラウンド整備及び周辺道路整備等）を進め、大人用サッカーコートが確保できる規模のクレイ舗装グラウンド2面と多目的に利用できるグラウンド1面及び臨時を含めた約150台の駐車スペースを確保した市内最大の屋外運動施設として、流山スポーツフィールドの名称で工事が完了し、平成30年4月から供用開始となった。			
事業開始から現在までの状況変化	新川耕地の南地域で計画が進められている民間物流施設の開発計画にあわせ、新川耕地スポーツフィールドを売却し、移転して規模を拡大、機能を充実させたスポーツフィールドを整備することとなった。その後、移転整備に関する計画を取りまとめ移転用地の公募選定及び用地の購入、建設に向けた測量調査等を行い、平成28年度には実施設計と開発手続きを行い、建設に着手・工事が完了し平成30年3月24日に竣工式典を行った。			

II 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	名称	平成27年度	平成28年度	平成29年度	単位	目標方向	算定式（成果指標の場合）	
	①	造成工事現場進捗率			100	%	→→	
②	本体整備工事現場進捗率			100	%	→→		
③								
④								
⑤								
⑥								
指標で表すことができない定性的な成果							目的に対する現状（客観的事実・データに基づく現在の状況や取組状況）	
事務事業のコスト		平成27年度	平成28年度	平成29年度				
事務事業の総コスト(a=b+c)		9,874,158	736,459,290	459,464,692				
事業費(b)(円)		7,991,658	734,125,190	457,182,612				
うち一般財源		7,991,658	734,125,190	229,082,612				
職員給与費(c)(円)		1,882,500	2,334,100	2,282,080				
人役・職員(人)		0.25	0.34	0.34				
人役・再任用(人)								
人役・臨職(人)								
人役・嘱託(人)								
初期投資コスト(円)（建設又は取得年度のみ記入）								
想定耐用年数（年）（建設又は取得年度のみ記入）								

III 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善 <※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	A 必要性が高まると考えられる	有効性	目標達成度	A 達成できた
		市関与の必要性	A 市が担うべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
					コストの削減	A 削減の余地はない
総合評価	II 継続（事業を現状どおり継続すべき）					

(2) 事務事業の業務改善について

①今年度(H29)の改善計画	スケジュールの見直しを行い、綿密な会議を行うことで、計画どおりにフィールドを完成させる。	③取組の課題	スポーツフィールドの維持・管理等、新たに行わなければならない項目に取り組む必要がある。
②今年度(H29)に実施した取組	平成30年4月供用開始に向けて、本体工事等を計画どおり完成させた。	④今後(H30以降)の改善計画	管理業務委託先と連携を取り、利用者が使いやすいフィールドとして管理する。